

お知らせ

■第36期韓国留学募集のご案内

真の父母様のみ言から韓国留学の意義として、①韓国という聖なる地で天の父母様と真の父母様の心情の根っこに連結する(二世のアイデンティティーの確立)②韓国語を習得して韓国の伝統文化を身に付ける(天の伝統文化を学ぶ)、③世界的リーダーを目指す(公職者養成コース)という3点があげられます。

1年目の予備課程は2016年9月に、真の父母様の願いを受けHJ天苑に設立された鮮鶴韓国語学院に移転しました。そして、12月18日に文妍娥院長の主礼で鮮鶴韓国語学院の奉獻式が行われました。文妍娥様は韓国留学制度の責任者として、留学生が真の父母様のご心情に深く繋がれるように具体的に投入して下さっています。

真のお母様が大きな関心と期待を注いで下さる韓国留学について、小学5年生の家庭に周知のほどよろしくお願い致します。なお、35期(現在小学6年生)は、2月11日、12日の親子研修会を経て4月中旬に渡韓しますが、2月初旬まで追加募集を行っています。関心のある方がいましたらご連絡下さい。

- (1)申請締切:2017年3月末日
- (2)対象:小学5年生(第36期生)
- (3)募集定員:25名
- (4)留学申請の流れ

①1次試験:統一テストの受験…2017年2月26日
公文「第36回iSTF統一テスト実施のご案内」参照
教会単位で申込をお願いします。(申込締切1月31日)

②留学申請書類の準備

※家庭教育局への提出締切…2017年3月28日

- i)教会での親子面接→「B票」の作成
- ii)「父母アンケート」「健康アンケート」の父母への配布と収集
- iii)「父母調査書」(牧会者の推薦)の作成
- iv)「教会学校の記録」の作成
- v)「4,5年生の通知票コピー」の収集
- vi)親子写真の収集

③第2次試験 親子面接:2017年4月1日～3日に松濤本部にて実施

(5)内定と渡韓までの準備

- ①家庭教育局より内定の通知:2017年4月
- ②渡韓までの準備(韓国語学習、保護者会(6月・12月)、親子研修会(2月)等)

(6)渡韓後の流れ

- ①鮮鶴韓国語学院入学(予備課程)…2018年4月
- ②予備課程終了…2019年2月
- ③善正学園入学…2019年3月(予備課程1年間プログラム生は帰国)

34期生からは全員が善正中学に進学することになりました。

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■東埼玉教区2月度出発式

日時:2月7日(火)10:30～

場所:浦和家庭教会

■嫁さん弁当

日時:2月8日(水)

■基元節4周年記念行事

日時:2017年2月9日(木)10:00インターネット中継

場所:天宙清平修練苑

■東埼玉教区2DAYセミナー(統一原理セミナー)

日時:2月11日(土)12日(日)

集合9:30～ 開催10:00～

場所:緑区プラザイースト第4セミナー室

参加対象:新規、受講生、教育生、食口

■東埼玉教区伝道3日路程

日時:2017年2月14日(火)～16日(木)

■ハートフルセミナー

日時:2月16日(木)

集合10:00～ 開催10:30～

場所:桜区プラザウェスト第5セミナー室

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

2月 1-3 10-11 18-19 24-25 (1-3は御聖誕記念大役事)

3月 4-5 10-11 19-20 24-25

4月 1-2 7-8 15-16 21-22 29-30

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界家庭出発修練会

6/9-10 6/23-24

■霊肉界マッチング修練会

3/10-11 3/24-25

■霊肉界祝福式

4/15-16

■未婚霊人祝福式

6/17-18

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

教区長:鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel:048-886-8774/Fax:048-886-8797
E-mail:uc.urawa@gmail.com
HP:http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 29番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓 (韓国語)	全 体
※年	頭 標 語	全 体
	全 体 祈 禱	全 体
	聖 歌	聖歌隊
	み 言 訓 読	全 体
説	教	神様が、お選びになった王なのだから	
	聖 歌 聖歌 8番	全 体
	感 謝 祈 禱	担 当 者
	お 知 ら せ	司 会 者
※祝	禱	執 礼 者
※全	体 祈 禱	全 体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

ペリシテ人との戦いから戻ったサウル王は、ダビデがエン・ゲディの荒野に向かった、と知らされました。そこで三千の兵をよりすぐり、野生の山羊のたむろするエエリムの岩のあたりで、ダビデを捜し回ったのです。羊の群れの囲いに沿った道まで来た時、王は用を足そうと、とあるほら穴へ入って行きました。ところが、驚くなかれ、そのほら穴こそ、ダビデとその手下の隠れ家だったのです。手下の者は、「絶好のチャンスです！ 神様は、『わたしはサウルをおまえの手に渡す。思いどおりにせよ』とおっしゃったではありませんか。いよいよ、その時がきたのです」とささやきました。そこでダビデは、ほうように進み、王の上着のすそを、そっと切り取りました。ところが、そのことで彼の良心は痛みだしたのです。「ああ、なんてことをしてしまったんだ。とにもかくにも、神様が王としてお選びになった人に手を下すなんて、大それたことではないか。」このダビデのことばには、皆にサウル殺害を思いとどまらせるに十分な説得力がありました。王がほら穴から立ち去ると、ダビデも背後からついて行き、「陛下！」と大声で呼びかけました。王が振り向くと、目の前で、ダビデが地にひれ伏しているではありませんか。「陛下はなぜ、私が謀反を企てている、などという人のことばに耳をお貸しになるのですか。たった今、それが根も葉もないことだとおわかりになったはずです。先ほどのほら穴の中で、神様は、陛下が私に背を見せるようにしてくださったのです。配下の者は、陛下のお命をちようだいするようにと勧めました。しかし私は、それをさえぎったのです。『陛下に危害を加えてはならない。この方は、神様がお選びになった王なのだから』と。さあ、これをよくご覧ください。陛下の上着のすそでございます。私はこれを切り取りはいたしました。お命には手をかけませんでした。これでもまだ、私が陛下をねらっているとお思いでしょうか。たとい陛下が私の命をつけねらわれましようとも、私は謀反の罪など犯してはいないことを、どうかわかっていただきたいのです。

— サムエル記上24章1節～11節 —

第九次40日特別精誠路程

期間：第9次：12月31日(土)～2月8日(水)までの40日間

- 目標：①天一国4大聖物の全ての食口と祝福家庭への伝授を完了しよう
- ②天一国三大經典訓読の生活
 - ③救国救世のビジョンと思想の講義案学習
 - ④多様で効果的な生活圈・因縁圏伝道を通した神氏族メシヤ活動
 - ⑤2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
 - ⑥家庭集会及び地域集会の活性化・1200認定家庭教会基盤造成
 - ⑦世界貢献使命完遂
 - ⑧真の父母様御聖誕と基元節4周年を祝賀する為の勝利的実績を捧げましょう！

基元節4周年までの120日間特別路程

基元節4周年までビジョン2020 勝利のための120日特別路程を出発することとなりました。日本では年初から始まった神氏族メシヤ勝利を通した救国救世基盤造成40日特別精誠に関しても、すでに9月29日から第7次路程が始まっています。しかし今回全世界で行う120日路程に合わせるために、第7次路程を13日延長して53日路程とし、10月12日から120日路程とともに日本では7次、8次、9次路程を並行して行うようになったことお知らせいたします。特に今回の期間は、来年の基元節までに2000名の青年祝福対象者確保と1万名の休眠食口の復帰という具体的な目標を達成するために、全公職者と食口が一つになり、家庭連合時代の真なる家庭教育の文化をつくり、二世圏と休眠食口が再び真の父母様の懐に戻ってこることができる霊肉合同の基盤をつくっていかねばなりません。基元節4周年までの特別精誠を通して、ビジョン2020の勝利を懇切に願っておられる真の父母様の前に、必ず奇跡的な勝利をお返しする真なる孝子・孝女・忠臣の姿となっていきましょう！

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成